

トーヨーカネツ

証券コード：6369

2027年3月期
中間決算説明会

トーヨーカネツ株式会社
代表取締役社長　大和田能史

2026年11月26日





Ⅰ 2027年3月期 上半期決算概要

Ⅱ 通期見通しについて

Ⅲ ニュース・トピックス

中計方針「未来に向けた成長基盤の確立」に向けて

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.



I 2027年3月期 上半期決算概要

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

連結業績サマリー

前年同期比で各事業ともプロジェクト進捗は概ね順調で増収も、一部不採算案件の発生やチャレンジ案件の取組み、検収の期ずれ等で減益

（単位：百万円）

	2025年9月期 実績	2026年9月期 実績	前年同期 増減	増減率	通期予想	達成率
売上高	27,480	28,376	＋ 895	＋3.3%	65,000	43.7%
売上総利益	7,259	6,057	▲ 1,202	▲ 16.6%		
営業利益	2,307	472	▲ 1,834	▲ 79.5%	4,000	11.8%
営業利益率	8.4%	1.7%	▲6.7pts		6.2%	
経常利益	2,461	607	▲ 1,854	▲ 75.3%	4,200	14.5%
親会社株主に帰属する中間純利益	1,653	374	▲ 1,279	▲ 77.4%	2,700	13.9%

一株当たり当期純利益（予想）	173.24円
一株当たり年間配当額（予想）	105.00円 ※
ROE（予想）	7%

※DOE4%(配当性向60.6%)

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

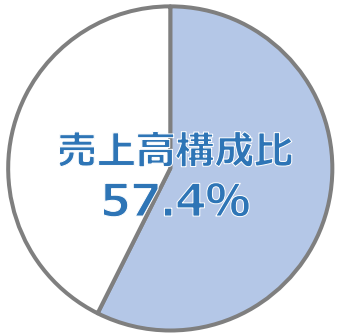
物流ソリューション事業の概況

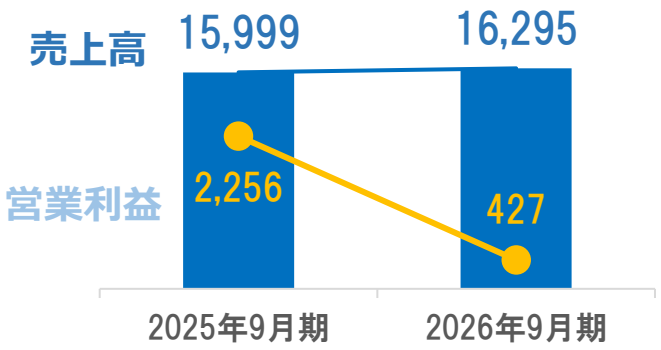
計画通りのプロジェクト進捗で増収も、不採算・チャレンジ案件が上期に集中し減益
受注高は、予想値達成に向け、EC・流通とサービス案件を中心に着実に積上げ

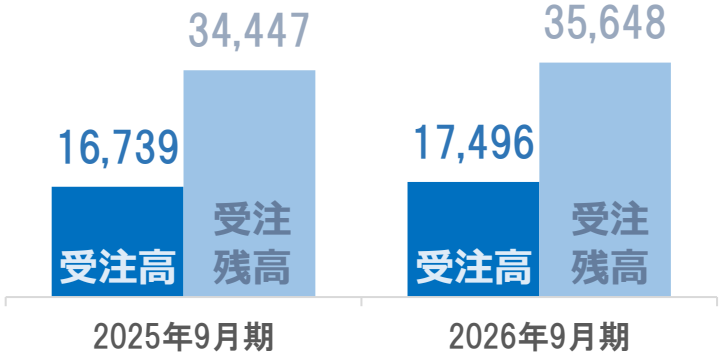
（単位：百万円）

	2025年9月期 実績	2026年9月期 実績	前年同期 増減	増減率	予想値	達成率
売上高	15,999	16,295	＋ 295	＋1.8%	38,000	42.9%
営業利益	2,256	427	▲ 1,829	▲ 81.0%	3,900	11.0%
営業利益率(％)	14.1%	2.6%	▲11.5pts	―	10.3%	―
受注高	16,739	17,496	＋ 757	＋4.5%	39,000	44.9%
受注残高 ※	34,447	35,648	＋ 1,201	＋3.5%	―	―

※受注残高は、前年度末（2026年3月期）との比較をしております。







Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

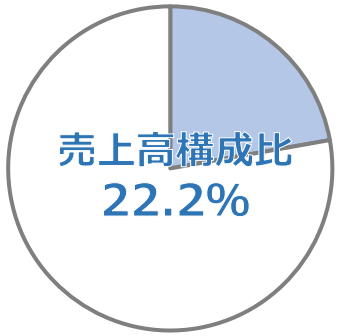
プラント事業の概況

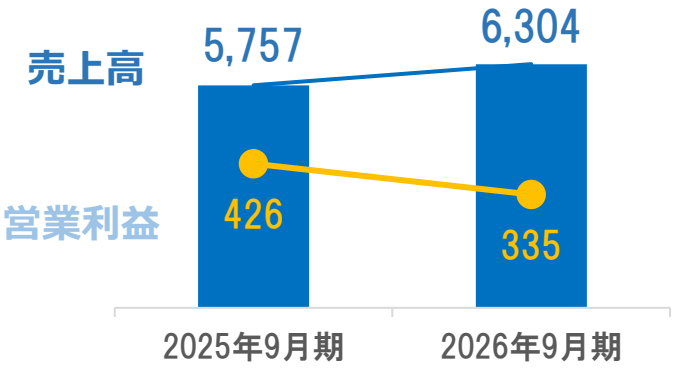
順調な工事進捗で増収も、一部計上の期ずれにより減益
受注高は微減も計画通りに推移

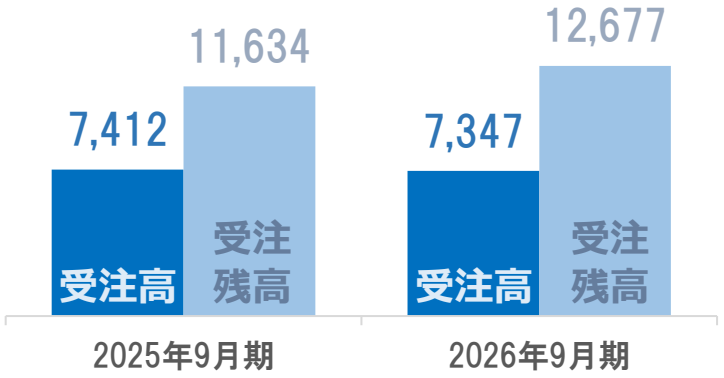
（単位：百万円）

	2025年9月期 実績	2026年9月期 実績	前年同期 増減	増減率	予想値	達成率
売上高	5,757	6,304	＋ 547	＋9.5%	14,000	45.0%
営業利益	426	335	▲ 90	▲ 21.3%	850	39.5%
営業利益率(％)	7.4%	5.3%	▲2.1pts	―	6.1%	―
受注高	7,412	7,347	▲ 65	▲ 0.9%	11,500	63.9%
受注残高 ※	11,634	12,677	＋ 1,042	＋9.0%	―	―

※受注残高は、前年度末（2026年3月期）との比較をしております。







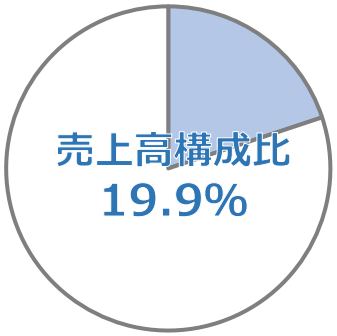
Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

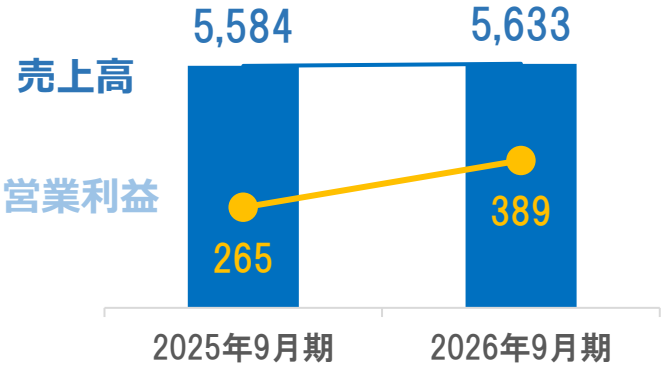
みらい創生事業の概況

坂田電機の新規連結取込みも含め、環境・防災3社は概ね堅調に推移
一方、産業機械は減収減益、建築は減収増益という状況

（単位：百万円）

	2025年9月期 実績	2026年9月期 実績	前年同期 増減	増減率	予想値	達成率
売上高	5,584	5,633	＋ 49	＋0.9%	12,500	45.1%
営業利益	265	389	＋ 123	＋46.6%	1,000	38.9%
営業利益率(％)	4.8%	6.9%	+2.1pts	―	8.0%	―





みらい創生

環境・防災
- KANKYO RESEARCH 環境リサーチ株式会社
- 環境計測株式会社 ACTION FOR THE FUTURE
- 坂田電機株式会社 SAKATA DENKI Co., Ltd.

産業機械
- トーヨーコーケン株式会社
- MAXPULL MACHINERY & ENGINEERING CO.,LTD. マックスプル工業株式会社

建　築
- トーヨーカネツ ビルテック株式会社

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

連結貸借対照表

物流ソリューション事業用地の取得、研究開発用資産の建設、M&A
運転資金の借入れ、自己株式取得などを実施

（単位：百万円）

流動資産の主な増減内訳
（前期比：▲294）

- ○現金及び預金：　＋3,114
- ○受取手形、売掛金及び契約資産：　▲4,371

固定資産の主な増減内訳
（前期比：＋1,884）

- ○土地：　＋ 814
- ○建設仮勘定：　＋ 347
- ○無形固定資産/のれん：　＋ 720

資産
71,110
（前期比：＋1,589）

負債
32,854
（前期比：＋3,634）

負債の主な増減内訳
（流動負債　前期比 ＋4,321）
（固定負債　前期比 ▲　687）

- ○長短借入金・社債：＋4,773
- ○未払費用：　▲1,394
- ○契約負債：　＋1,077

純資産
38,256
（前期比：▲2,044）

純資産の主な増減内訳

- ○自己株式　：　▲1,991
- ○剰余金の配当：　▲ 838
- ○親会社株主に帰属する中間純利益：　＋ 374

（前期比：2026年3月期末比）

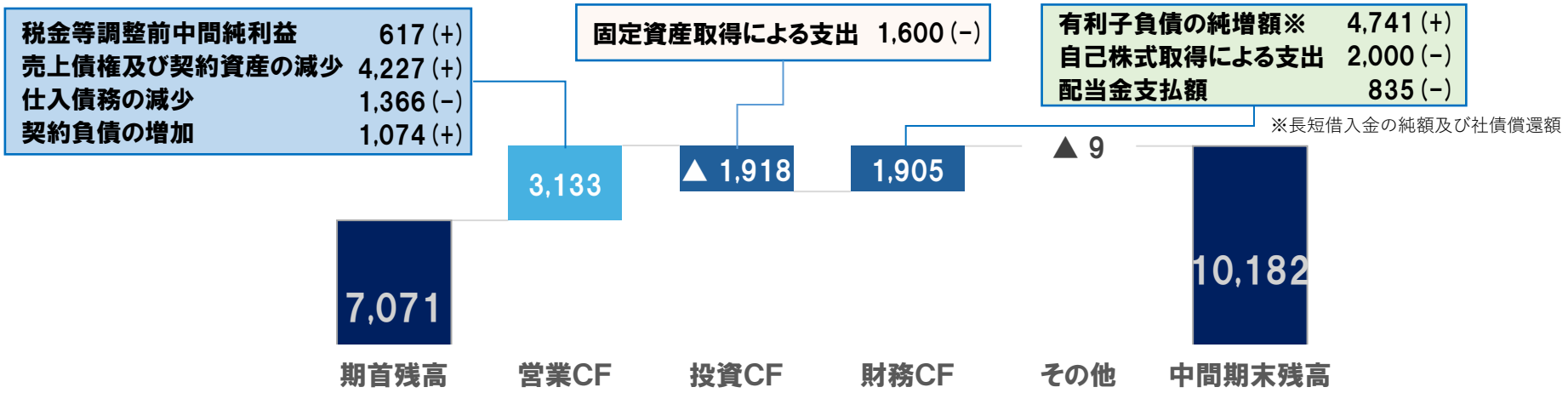
Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

連結キャッシュ・フロー

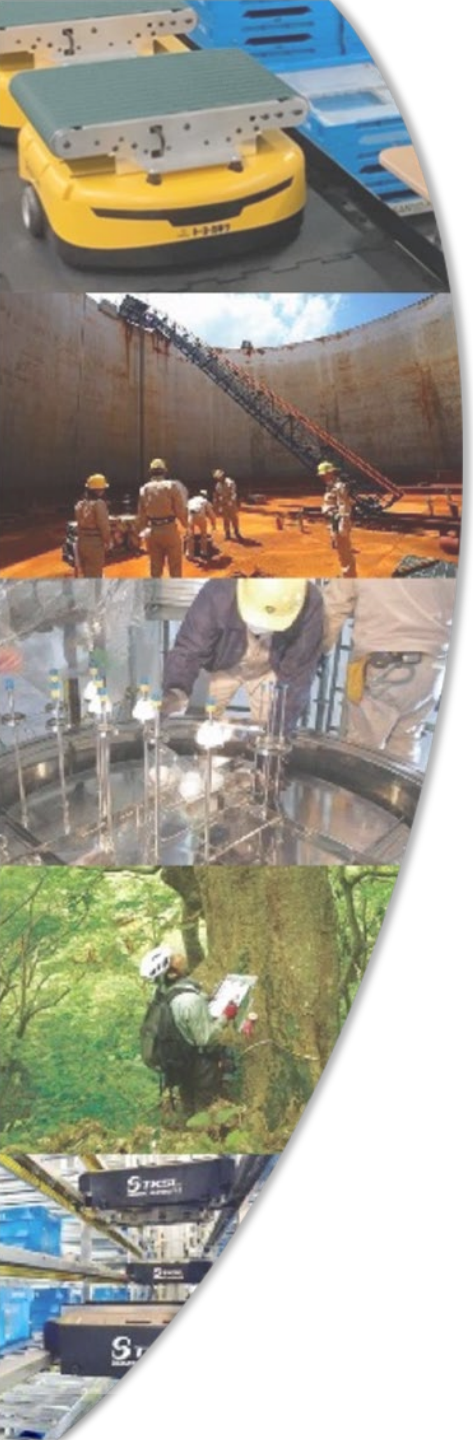
債権回収等（営業CF）と借入れ等（財務CF）で現金及び現金同等物が増加

（単位：百万円）

	2025年9月期	2026年3月期	2026年9月期	増減
営業キャッシュ・フロー	4,362	6,567	3,133	▲ 1,229
投資キャッシュ・フロー	▲ 1,290	▲ 2,072	▲ 1,918	▲ 627
財務キャッシュ・フロー	▲ 1,222	▲ 3,877	1,905	＋ 3,128
現金・現金同等物に係る換算差額	▲ 34	4	▲ 9	
現金・現金同等物の増減額	1,814	620	3,111	
現金・現金同等物　期末残高	8,264	7,071	10,182	



Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.



Ⅱ 通期見通しについて

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

通期予想に対する各事業の見通し

上期の一部不採算及びチャレンジ案件の影響は織込み済み
期ずれ案件も含め、もともと下期偏重の通期業績予想に変更は無い

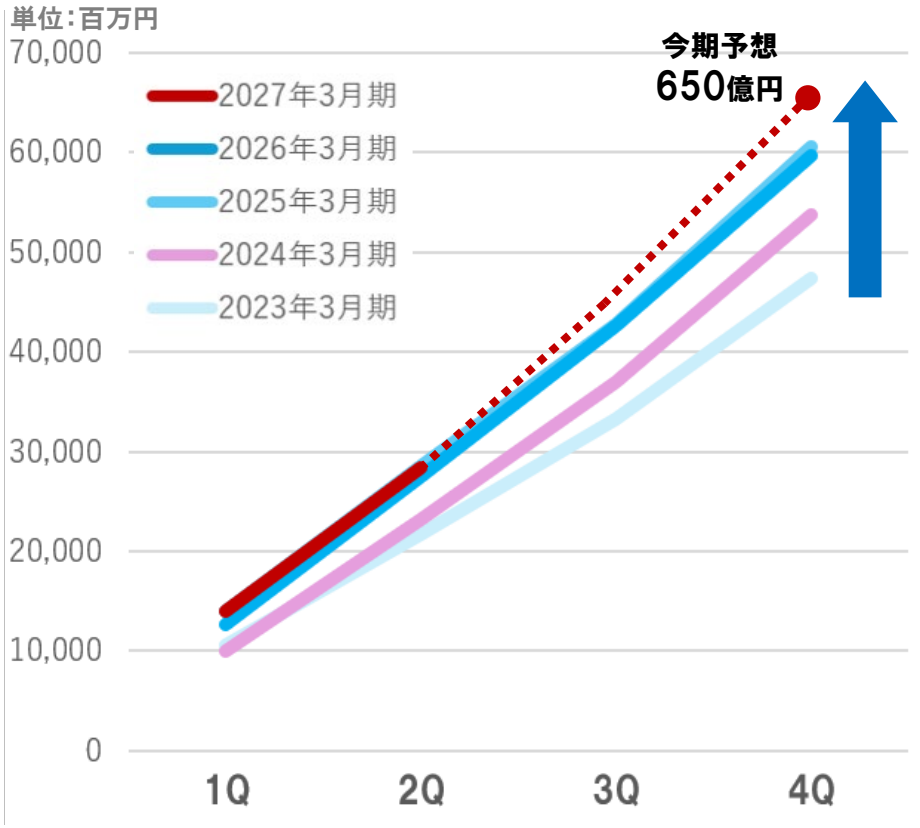
事業	業績見通し
物流ソリューション	➢ 不採算・チャレンジ案件は上期に集中。下期は期ずれ案件に加え、年度当初の計画通り、案件完工を鋭意実現することで予定通りの収益水準を目論む ➢ 売上高は、得意領域のEC・流通、生協、国内空港案件を中心に豊富な受注残をこなしつつ、メンテナンス需要を積極的に取り込むことで実現 ➢ 利益は、得意領域の案件とメンテナンスで計画通りに積上がる見込み。計上は、検収が集中する第4四半期に偏重することが見込まれる（進行基準による収益認識）
プラント	➢ 国内とTKM（マレーシア）のメンテナンス工事は順調。TKI（インドネシア）の事業環境は引き続き厳しい状況 ➢ 売上高は、期中の検収ずれはあるものの、年度内での完工に問題はなく、また、海外案件も予定通りに進捗しており、計画達成の見込み ➢ 利益は、TKIの状況を織込んでも、国内外のメンテナンス工事で計画達成の見込み ➢ 大型液化水素タンク研究（NEDO助成事業）は1／10タンク建設が佳境を迎える
みらい創生	➢ 売上高・利益ともに、上期に低迷した産業機械は鋭意需要を掘起こし収益貢献に努めつつ、官公庁案件等、下期計上の多い環境・防災3社を中心に計画達成を目論む

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

参考：過去5カ年の四半期業績推移

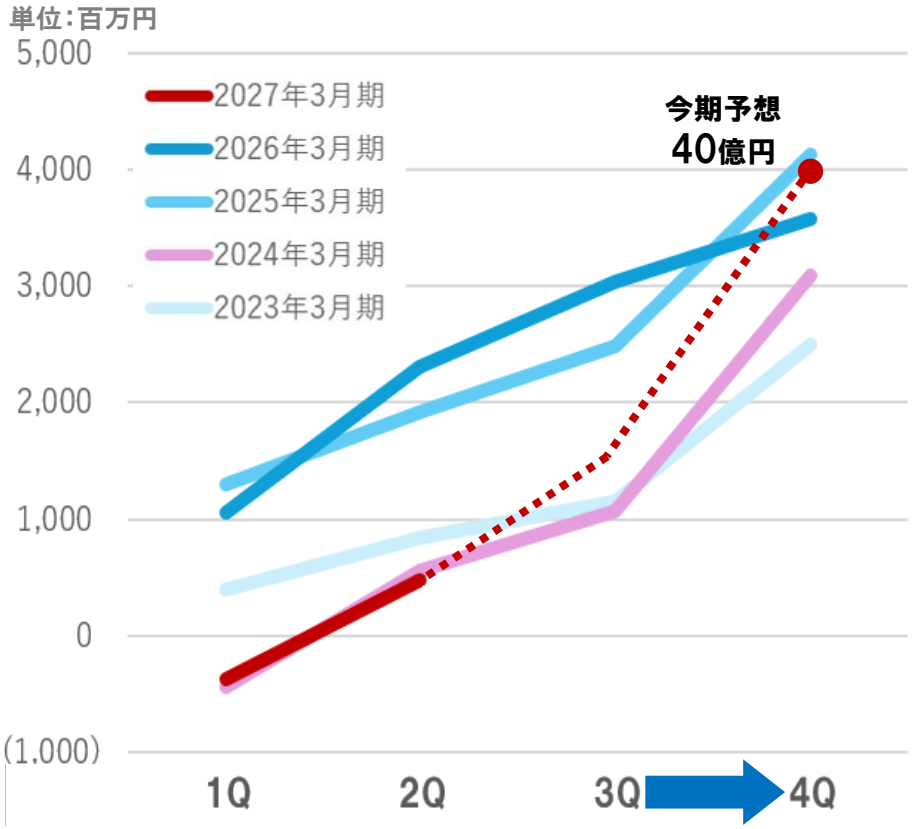
売上高の推移

売上は年々拡大傾向
今期も例年同様の推移で過去最高売上へ



営業利益の推移

営業利益は年々上昇傾向
今期は下期偏重の物流を中心に積上げ



※上記2つのグラフにある ▪▪▪▪▪（赤点線）は、例年の傾向を今期予想値に当てはめたもので3Q着地予想を示すものではありません。

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

まとめ：期間損益と受注状況の一覧

（単位：百万円）

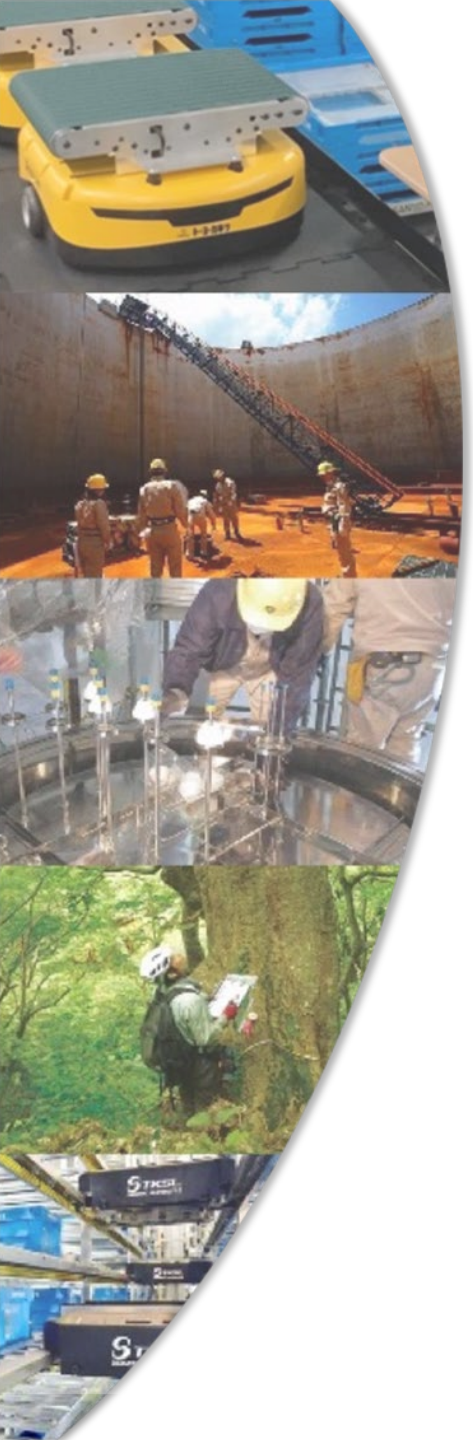
前年度比較及び通期予想の進捗は以下の通り

	2026年3月期実績			実績	2027年3月期予想		上期実績同期比	上期/予想進捗率
	上期	下期	通期	上期	下期※3	通期		
売上高	27,480	32,136	59,617	28,376	36,623	**65,000**	＋3.3%	43.7%
物流ソリューション事業	15,999	18,958	34,957	16,295	21,704	**38,000**	＋1.8%	42.9%
プラント事業	5,757	7,045	12,802	6,304	7,695	**14,000**	＋9.5%	45.0%
みらい創生事業	5,584	6,038	11,622	5,633	6,866	**12,500**	＋0.9%	45.1%
その他	312	329	641	300	199	**500**	—	—
調整額　※1	▲ 173	▲ 234	▲ 408	▲ 157	—	**—**	—	—
営業利益	2,307	1,274	3,581	472	3,527	**4,000**	▲ 79.5%	11.8%
物流ソリューション事業	2,256	1,168	3,425	427	3,472	**3,900**	▲ 81.0%	11.0%
プラント事業	426	575	1,002	335	514	**850**	▲ 21.3%	39.5%
みらい創生事業	265	200	466	389	610	**1,000**	＋46.6%	38.9%
その他	80	82	162	64	85	**150**	—	—
調整額　※1	▲ 722	▲ 752	▲ 1,474	▲ 744	▲ 1,155	**▲ 1,900**	—	—
経常利益	2,461	1,435	3,897	607	3,592	**4,200**	▲ 75.3%	14.5%
当期純利益　※2	1,653	903	2,556	374	2,325	**2,700**	▲ 77.4%	13.9%
受注高	24,152	24,443	48,595	24,844	25,655	50,500	＋2.9%	49.2%
物流ソリューション事業	16,739	19,121	35,860	17,496	21,503	39,000	＋4.5%	44.9%
プラント事業	7,412	5,322	12,734	7,347	4,152	11,500	▲ 0.9%	63.9%
受注残	47,641	—	46,082	48,326	—	—	※4＋4.9%	—
物流ソリューション事業	34,283	—	34,447	35,648	—	—	＋3.5%	—
プラント事業	13,357	—	11,634	12,677	—	—	＋9.0%	—

ROE			6.5%			**7%**
1株当たり年間配当額※5			103円			**105円**

※1.調整額は各セグメントに帰属しない全社費用等　※2.親会社株主に帰属する中間純利益及び当期純利益　※3.下期予想は通期予想と上期実績の差額
※4.受注残は昨年度末比（2026年3月期比）※5.DOE4.0%（配当性向60.6%）

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.



Ⅲ ニュース・トピックス

中計方針「未来に向けた成長基盤の確立」に向けて

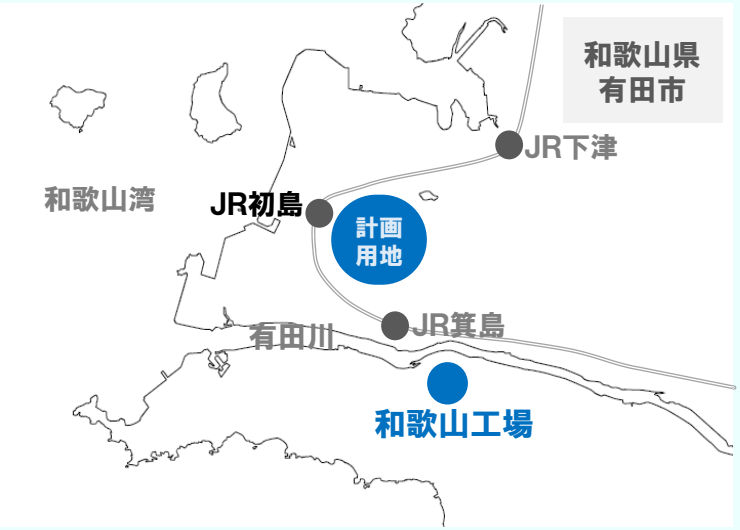
Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

ニュース・トピックス

生産性の向上　成長投資

和歌山県有田市初島に新工場建設用地を取得

- 作業及び工程間搬送の自動化・ロボット化、生産機能の最適化等により、生産性の大幅な向上と増産への対応を図る
- 将来の取扱製品の多様化にも対応可能な柔軟性を備えた生産体制の構築を目指す
- 和歌山工場のBCP対応機能も実装し継続性を担保



リリース：新工場用地取得（有田市初島）

領域の拡大　成長投資

ワールドリンク社のグループイン

- さらなる事業領域拡大を目指し、WMS（倉庫管理システム）をはじめとしたソリューションソフト群の開発推進を強化
- 同社は、生協業界への対応実績及び豊富な常駐開発ノウハウを有しており、グループインによるシナジーも期待

リリース：株式会社ワールドリンクの株式取得

研究開発　成長投資

液化水素貯蔵技術獲得に向けた1/10スケールタンクを順調に建設中

- 来るべき水素エネルギー社会を支える大型液化水素タンク建設技術の2027年度内の獲得に向け順調に研究開発が進行中



Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

ニュース・トピックス

IR　投資家との対話

機関及び個人投資家向け面談・説明会の積極的な展開

- 国内外の機関投資家面談数69件（上期実績・前年同期比約1.5倍）
- 海外IRの実施（北米/ニューヨーク、ボストン・アジア/香港、台湾）
- 個人投資家向け会社説明会（東京・大阪・名古屋・仙台・阿南ほか）及びオンライン説明会の実施





IR　機関投資家向け見学会

AZ-COM丸和ホールディングス様との共催で物流施設見学会の実施

- EC名古屋物流センター での見学会を実施



資本政策　株主還元

自己株式（普通株式）の取得及び消却

- 自己株式817,600株を2026年7月1日～9月11日の期間に1,999百万円で取得
- 今期取得した自己株式を超える100万株を消却し資本効率をさらに向上

リリース：自己株式の取得終了に関するお知らせ

リリース：自己株式の消却に関するお知らせ

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

ニュース・トピックス

事業の成長　ポートフォリオ再構築

持株会社移行へ向け主力2社の体制を発表
責任を明確化し、事業特性に応じた迅速な意思決定及び機動的な事業運営をめざす

トーヨーカネツ ソリューションズ



代表取締役　小林康紀（こばやし　やすのり）
（成長戦略担当）

1990年入社。物流ソリューション事業の経営管理、プロジェクト統括、施工管理、サービス部門責任者として事業をけん引。2022年事業本部長。2024年取締役（現任）



取締役社長執行役員　柳沼伸介（やぎぬま　しんすけ）
（事業運営最高責任者）

1993年入社。一貫して物流ソリューション事業の営業に従事し、事業成長に貢献。2022年専務執行役員、2025年事業本部長（現任）

リリース：持株会社体制への移行に伴う事業子会社の体制

トーヨーカネツ プラント



代表取締役　米原岳史（よねはら　たけし）
（成長戦略担当）

1986年入社。経理部長を経て、財務、IR、リスクマネジメント、ESGを統括し、経営基盤強化をけん引。2017年TKM社長、2022年TKIコミサリス、2025年取締役（現任）



取締役社長執行役員　飯田仁志（いいだ　ひとし）
（事業運営最高責任者）

1992年入社。溶接技術、生産管理、安全環境・品質保証業務に従事し、事業に貢献。2026年常務執行役員、事業本部長（現任）

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.

当資料に関するお問い合わせ先



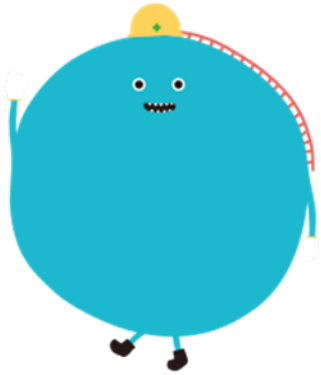
トーヨーカネツ株式会社

経理部　IRグループ

TEL:03-5857-3333　FAX:03-5857-3170

https://www.toyokanetsu.co.jp/

コード番号:6369　東証プライム



注意事項

本資料に記載されている計画、予測または見通しなど将来に関する事項は、種々の前提に基づき策定したものであり、将来の業績等を保証するものではなく、今後様々な要因により変動する可能性があります。

Copyright © TOYO KANETSU K.K. All Rights Reserved.